



発行責任者 齋藤隆靖 編集責任者 滝沢寿隆

2024年3月15日号

平和 働き、生活できる

人権 労働条件を獲得しよう

環境

ホームページ



メール

<http://unionpeace.main.jp/>[info@unionpeace.main.jp](mailto:info@unionpeace.main.jp)

ユニオンネット平和センター（略称：ユニオン平和）

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-15-9 武蔵野ビル 2F 労働相談室気付

TEL 070-6576-2071

FAX 03-5577-7263

# 2024 春闘で大幅賃上げと消費税廃止を勝ち取ろう!!

岸田政権は2023年秋以降、デフレを克服し経済の好循環を描く政策を公言してきた。1月の所信表明で「経済再生が岸田政権の最大の使命だ」と強調し「『賃金が上がることが当たり前だ』という前向きな意識を社会全体に定着させる」と表明した。23春闘の賃上げ率は3.6%と30年ぶりの高水準だった。首相は政労使会議で「昨年を上回る水準の賃上げ」を求めてきた。しかし、経済産業省の調査で国内企業の421万社の内87%が中小企業となっている。中小企業の経営は、社会保険料の増加や消費税、原材料の高騰など経営状況は決して好転していない。更に、下請け企業はトヨタ方式の「乾いた雑巾を絞れ」と単価の引き下げが横行している。最低賃金も昨年全国加重平均で1004円となったが東京・神奈川・埼玉・千葉・名古屋・京都・大阪の7府県が全国平均を上回っただけで、40の道県では1004円を下回り岩手では最低の893円となっている。

24春闘は先行組合回答が3月11日～15日。山場設定が12日～14日。回答ゾーンが18日～31日と設定されているが。すでに14日現在大手民間では賃金要求額が満額回答や要求額を上回る企業も発生している。大幅賃上げの流れを中小企業、非正規労働者、女性、外国人労働者等に還流させなければならない。われわれは、労使が対等の立場であり労使協調を打ち破り、労働者団結を強め生活を守るための賃金交渉をはじめ制度・政策要求を高く掲げ、大幅賃上げを勝ち取ろう！最低賃金1500円を勝ち取るため奮闘しよう！

記：芝崎真吾

平和・人権・環境



## 2.16 武器見本市をさせない

5月に幕張メッセ（県施設）で開催を予定している武器見本市（DSEI Japan）の会場貸出し中止要請書（新社会党・社民党・市民ネット千葉県・I女性会議が共同提出）を千葉県熊谷俊人知事宛に提出した。

2月16日、千葉県庁に出向き、武器見本市の中止要請書を担当管理者に手渡した。管理者は、「地方自治法、管理条例」を盾に、主催者の提出書類に疑義なければ許可をすることを繰り返す。展示される武器を「装備品」と詭弁を放す。とりわけ日本国憲法で戦争を否定する日本の地で、毎回参加してくるイスラエル等の武器商人がパレスチナガザ地区で使用した殺戮武器の売買を展開させて良いのか。商談を許して良いものか！と迫った。



千葉県庁

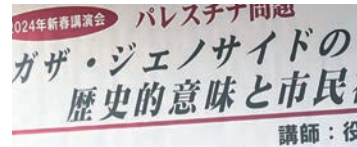
会場となる幕張メッセ（指定管理者）は、これまでに MAST Asiat が 2 回、DSEI Japan が 2 回の計 4 回開催している。開催のたびに、県知事に許可しないように申し入れをしてきた。日本で世界中の軍事産業担当者が国の軍事関係者ととも「死の商人」が商談に群がる。しかし千葉県の担当者は、「あくまでも地方自治法、千葉県の管理条例に照らして違反が認められなければ許可を出します。」という答弁であった。武器ということ認めず「防衛上のセキュリティ」という詭弁でしか対応しない。千葉だけの問題ではない。5月の武器見本市をやめさせよう。



千葉県庁

## 2.18 パレスチナ問題講演会

「ガザ・ジェノサイドの歴史的意味と市民社会の課題」をテーマに講演会が2月18日、文京区内で開かれた。話すのは役重善洋講師（敬愛大学非常勤講師）。



役重善洋講師

講師は、パレスチナ史、世界史に刻まれるジェノサイドの分析。今、深刻にあるガザの惨状を「西側諸国」がイスラエルの攻撃を肯定、停戦を妨害する等々の動きがある。歴史的背景と人種差別を関連させて話された講演に引かれた。



学習会会場林野会館

世界で、国内でもイスラエルのパレスチナ攻撃を即時停戦を求める行動が続いている。緊急アクションが若い人を動かし、注目すべき現象が起きている。日本企業が軍事支援に関わりがあることも明らかになった。武器輸出などは当然許してはいけないことである。

## 3.1 労働講座を開催

東部労組須田書記長を講師に

新社会党労働運講座が、3月2日東京千代田区内で開いた。「東京東部労組の経験から」須田光照書記長を招き話を聞いた。「組合づくりは大変だが、組合員の喜びと意識の芽生えが苦難をかき消してくれる。子供、孫の代に労働者が社会の主人公にな



須田光照書記長



滝沢事務局長

る。組合活動に全身全霊で取り組む」と熱く語り、聞く者の心に突き刺さった。全国ネットで講演は行われた。

平和・人権・環境



# 3.7 大浦湾の埋め立てを許さない 民意を無視するな!!

「不当な『代執行』による大浦湾の埋め立てを許さない3.7学習集会」が、3月7日文京区民センターで国会包囲実行委員会が主催し、開かれた。

齋藤国交大臣は12月28日、辺野古の埋め立



パネラー

長南さん

て設計変更申請の承認権限を沖縄県知事から剥奪する「代執行」を行った。1月10日、工事は石材、土砂投入が開始された。戦後初めての自治体首長の権限を国が奪う地方自治否定を強行した。

学習会のパネラーは、花輪伸一さん(沖縄環境ネットワーク世話人)が、①自然環境・野生生物の特性、②新基地建設工事の悪影響



毛利さん

を話された。行政法の武田真一郎(成蹊大学教授)さんからは、大浦湾の埋め立ては90mで類のない無謀な工事だ。それを自治体の民意を超えて代執行をした。裁判所は審理もせず最高裁も上告を拒否した。国に追従する不当な判断だ。③の遺骨収集ボランティア具志堅隆松さんからは、犠牲者は家族の元に帰る権利がある。戦没者への冒とくです。④長南博邦(沖縄に連帯する自治体議員ネット)さんからは、国交省に基地建設反対、代執行取り消し等々に全国自治体議員、経験者248名が連盟書を手渡してきた。最後に毛利孝雄(国会包囲実行委員会)さんから行動提起がされた。参加者150人。



会場：文京区民センター

# 2.26 憲法改悪を許さない新宿街宣 武力で平和はつukれない!!

憲法改悪を許さない街宣を2月26日新宿駅東南口で行った。28日29日の政倫審を完全非公開と譲らない自民党。裏金議員の完全公開を求める市民の声を聞け!ここで自民党の悪事を逃がさない声が上がった!



菱山さん

菱山南帆子さんの司会で始まった街宣行動は歌と「ウクライナ」「パレスチナ」の平和を訴え、自民党の裏金を追求した。パフォーマンスは紙芝居が披露された。



新宿駅東南口

戦争になれば庶民は徴兵に駆り出される。命が奪われる。それが戦争だ。1コマ1コマを語りながら、軍

事力を持たない、外交で友好と平和と紙芝居の興奮が駅前広場に拍車が響いた!

# 3.11 オスプレイはいらない 日本の空に世界の空にオスプレイはいらない

「オスプレイの飛行再開は、(米国の)国益を守る上で極めて重要だ」として、「オスプレイの飛行再開は、(米国の)国益を守る上で極めて重要だ」と米海軍システム司令部は、3月8日の声明でこう訴えた。軍の作戦を遂行するにあたり、ほかに代替できる機体がないことが背景にある。ヘリコプターと飛行機の特徴を兼ね、有事には船から離陸し、前線部隊に兵力や装備、物資を送るのに不可欠な



オスプレイ

存在とされる。そのために日本の空を危険にすることは許されない!オスプレイはアメリカに帰れ!!沖縄普天間にも3ヶ月ぶりに再会した。しかし、高まる不安と不信の中で誰も納得していない。



## 2.24 戦争と戦争準備に反対 ロシア・イスラエルの侵略を許さない

「ウクライナに平和を」「ロシアは即時、撤退せよ」「原発を占拠・攻撃するな!」「すべての戦争と戦争準備に反対」青山集会 & デモが2月24日に行われた。会場は、都立青山公園南地区多目的広場。

2月24日はロシアのウクライナ侵攻から2年!この日を忘れない、即時停戦を求め集会が開かれた。

挨拶では、ロシアのウクライナ侵攻で家を失い避難民500万人が追われた。国連は機能不全、だからこ

そ国連加盟国の声を集め、武力の威嚇禁止、非核の動きを強くしたい。戦争準備をする岸田政権にレッドカードを突きつけよう。

閉会挨拶では、戦争の暴力に対抗する普遍性です。ロシア・イスラエルの侵略を許さないと力強く訴えられた。



デモ行進



デモ行進



## 3.8 第6回ユニオン平和総会

ユニオン平和の第6回総会が3月8日に、労働運動センターで開催された。総会は、オンラインの併用で、芝崎副代表の司会で始まり、議長に峰岸お互いさま委員長を議長に開催された。開会は、斎藤代表の挨拶、滝沢事務局長の議案提案と進んだ。

提案は、2023年度活動経過報告、2024年度運動方針、財政に関する事項と役員体制について行われた。議案では、「私たちユニオン運動や活動について理解と共闘を広げる事も課題です。この間、様々な諸集会や行動に「ユニオン平和」の旗を掲げて参加して来たなかで「ユニオン平和」の存在が認知されつつあると思います。しかし取組む課題（集会等）も多く、行動に参加する人も固定化されつつあります。今後、より多くの仲間がユニオン平和の運動に参加してもらう体制を作る事を目指します。」と「平和・人権・環境」など平和フォーラムが取り組む課題を拡げていくことが出された。協議では、平和課題に対する様々な意見が出された。

役員体制は継続し、ユニオンへの働きかけを強めることで、ユニオン運動の前進と共にフォーラムとの関係、原水禁運動との関連など平和・人権・環境という課題が、ユニオン運動と連携できるように連携を強めることが確認された。

## ユニオン平和に参加しましょう

ユニオン平和は、フォーラム平和・人権・環境に加盟しているユニオンの集合体です。平和・人権・環境に係わる諸課題の理論・情報・行動を発信していきます。

加入は、団体、サポーター会員として、個人単位での加入もお願いしています。

是非ご参加ください。

### 会費一年会費

団体：一口 1000円

個人：一口 1000円

※団体個人とも、可能な方は複数口お願いします。

※サポーター会員証を発行しています

平和・人権・環境